

2019年度 第4回 福島県歯科衛生士会研修会のご案内

「がん患者を支える口腔支持療法の理論と実際」

がんは一昔前までは不治の病といったイメージがありましたが、近年では治療方法もめざましく進歩し、がんは治る病気、あるいは長く共存できる病気になり、がん患者さんの6割は、治療を乗り越えて社会復帰を果たしています。しかし、がん治療中には、口の中にも様々な副作用が高い頻度で現れます。そこで、このたび宮城県立がんセンター歯科診療科長の臼淵公敏先生をお迎えし、がん患者さんを支えるための口腔からの支援についてご講演をいただくことになりました。

この機会に皆さんと一緒に学びましょう。より多くのご参加をお待ちしております。

《講演要旨》

現在がん治療は多職種連携チームによる支持療法が必須と言われております。

その中で歯科衛生士・歯科医師による口腔機能管理の有効性は、誰しもが知るところです。

しかし、歯科医療従事者が多職種連携チーム医療に参加するに際して、知っておくべき全身管理の基本やがんの病態・治療に関する解説はほとんどありませんでした。

今回はがん治療の基本的知識と口腔機能管理のエビデンスについて、そしてその実際について解説したいと思います。

宮城県立がんセンター 歯科診療科長 臼淵 公敏

1. 主催：一般社団法人福島県歯科衛生士会
2. 共催：東北次世代がんプロ養成プラン
3. 日時：令和元年12月8日（日）
10時00分～12時30分（受付9時30分～）
4. 場所：杉妻会館 3階 百合の間
〒960-8065 福島市杉妻町3-45 TEL 024-523-5161
5. テーマ：「がん患者を支える口腔支持療法の理論と実際」
6. 講師：宮城県立がんセンター 歯科診療科長 臼淵 公敏 先生
7. 対象：医師、歯科医師、歯科衛生士、保健医療関係者等
8. 参加費：無料
9. 定員：100名
10. 申込方法：裏面参加申込書により、FAXでお申し込みください。
※申込〆切及びFAX番号については裏面をご覧ください。
11. 単位取得：C. 特定コース b. 周術期等の口腔機能管理
I-B がん集学的治療とは（1単位）
I-G がん患者の歯科支持療法の考え方（1単位）
※日本歯科衛生士会認定更新生涯研修 2単位（予定）
12. その他：駐車場の台数には限りがありますので、公共交通機関をご利用いただくか、県庁駐車場など近隣の駐車場のご利用をお願いいたします。

【お問い合わせ先】 福島県歯科衛生士会（火・金/13:00～15:00）
TEL：024-522-0164 FAX：024-524-1323（FAXは福島県歯科医師会共用）

申込〆切：令和元年11月20日（水）必着

FAX:024-524-1323 （福島県歯科医師会共用）

一般社団法人 福島県歯科衛生士会 行き

2019年度 第4回 福島県歯科衛生士会研修会参加申込書
「**がん患者を支える口腔支持療法**の理論と実際」

歯科衛生士会員

	参加者氏名	会員番号	勤務先名又は自宅住所（電話番号）
1			〒 (TEL)
2			〒 (TEL)
3			〒 (TEL)

歯科衛生士会員以外

	参加者氏名	職種等 (歯科衛生士免許番号)	勤務先名 (電話番号)	自宅住所 (電話番号)
1		()	()	()
2		()	()	()
3		()	()	()

※歯科衛生士の方は、日本歯科衛生士会に生涯研修制度基本研修の取得単位を報告するため、「歯科衛生士免許番号」を必ずご記入ください。